

木村達哉先生講演会（2025.5.30）

作家・木村達哉先生による高校1年生・中学3年生対象のご講演がありました。演題は「夢を追う皆さんへ」。

印象的なエピソードを交えてご自身の歩みを振り返りつつ、「なぜ勉強するのか」について、心に響くメッセージを伝えていただきました。

毎日小説を読んでいた小学校の日々。

大阪の高校へ進学したものの、思うところあって高校1年生の時は70日ほど学校を休んだそうです。

人生の転機となったのはおばあさんの死でした。「このままやったらあかん。貧乏から脱却するには、勉強するしかない」。そう思い、「英語をやる」と決めた木村先生は、中学1年生の内容から勉強をし直したそうです。やがて英語の成績は大きく花開きました。

木村先生の学びは続きます。

教員になり、全くリスニングができないことに気づいて通訳養成学校に通いました。絵の専門学校に通うことにしたのは56歳のとき。これはやがて、絵本出版という形で結実します。現在は、作家協会が運営している大学に通い始めたところ。木村先生には、なんとしても実現させたい目標がまだまだあるのです。

ご自身が抱いている夢や目標を赤裸々に語る姿が、生徒にとって何より刺激になったと思います。木村先生が語ってくださった「勉強する理由」、そして「中高の6年間で最も大事なこと」が、生徒たちを動かす力になれば嬉しいです。

放課後のサイン会は、予定時間を大幅に上回って長蛇の列でした。

木村先生、ありがとうございました。

